

山野井たかし後援会だより

No.41

後援会連絡所	〒323-0807 小山市城東3-14-5 0285-20-5000	発行責任者	津布久 正夫
ホームページ	http://homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/	編集者	山野井 孝
メールアドレス	yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp	発行日	2013年3月19日

多くの市民の皆様には、日頃よりご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

子どもから高齢者までが安心して暮らせる小山市を目指して取組んでまいりますので、これからも変わらぬご支援をよろしく願います。

平成25年度第1回定例会が、2月20日から3月18日の日程で開催され、全議案が原案通り可決されました。



【議案より】

<平成25年度小山市一般会計予算>

平成25年度小山市一般会計予算は、前年度比5.8%増の590億2,000万円となりました。

歳入では、市税が前年度比1.3%減の約262億円、地方交付税は前年度比8.3%増の19億5千万円、諸収入が前年度比46.3%増の約89億3640万円などとなっています。

一方の歳出では、民生費が前年度比4億5644万円増の約160億円であり、その中で生活保護費が約1億3千万円増の22億5千万円と毎年増額となっています。

農林水産業費は前年度比、約4億8千万円増の約22億3,863万円で、農業体質強化基盤促進事業の約1億7,600万円増、基盤整備促進事業の約2億8500万円増などが大きなものとなっています。

土木費は約6億7千万円減の約71億6,578万円で、小山駅西口周辺地区街なか居住推進事業が城山町三丁目第一地区再開発ビルの完成によって約5億9,600万円減となったことが大きな要因となっています。

消防費は、消防庁舎建設事業が終了することから、9億2千万円以上の大幅減となることから、全体で約7億3,300万円減の25億6,949万円となっています。

教育費は、ほぼ前年度と同額の約49億8,094万円ですが、その中で学校適正配置等検討事業や小中一貫教育及び小中一貫校推進事業などが本格的に推進されることになっています。

<平成24年度小山市一般会計補正予算（第5号）>

国の緊急経済対策に伴う補正予算が可決されたことから、3月18日の最終日に、約24億7千万円が計上されました。主な事業として、道路改良事業や、平成25・26年度の2か年で整備する計画としていた小中学校の普通教室へのエアコン設置などが示されました。

結果として、平成24年度の補正予算であります。事業そのものは平成25年度に実施されるものでほとんどの事業が翌年度に繰り越される、繰越明許費補正に計上されました。

<議員報酬の削減および政務活動費の減額>

市の財政状況の悪化に伴い、平成23年4月1日から2年間議員報酬を5%カットしてきましたが、今年の3月31日をもって期限が切れることから、継続して平成25年4月1日からの2年間、同様の削減を行うことを議員提案によって定例会初日に提出し、即日可決しました。

また、同様に平成23・24年度の2年間にわたり、議員が政務調査に使用できる政務調査費を80万円から50万円に減額してきましたが、期限が切れることから2年間継続して年間30万円を削減し、50万円とすることにし、さらに、地方自治法の改正により、政務調査費が政務活動費に名称変更になったことから、『小山市議会政務活動費の交付に関する条例』を制定しました。

議員がしっかりと活動し、議員としての役割を果たすことで、市民に認めてもらえると思いますので、これからも市民の代表として活動してまいります。

【トピックス】

＜第2回議会報告会の開催について＞

小山市議会では、5月に第2回の市議会報告会を開催することになりました。第1回の報告会では、各会場で約30名の皆さんに参加いただき、様々な意見をいただきました。地域による課題もありましたが、いずれの会場でも議会や議員に対する叱咤激励が多かったように感じています。今回の報告会では、平成25年度予算等についての報告や議会としての活動についての報告をしながら、市民との意見交換を行うことになっています。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

＜小山第二中学校卒業式に出席＞

3月9日（土）に行われた、小山第二中学校の卒業式に出席し、祝辞を述べさせていただきました。この学区には、私と橋本守行議員の二人がいますが、学校行事については交替で挨拶をすることにしており、今年は私が挨拶をしました。

小山二中の卒業式は、小規模校（学年3～4クラス）のため、卒業生が在校生や保護者席に向かい、中央に演壇を置く形の『対面式』でずっと行ってきましたが、今年は演壇をステージ上に設けて、卒業生もステージに向かって座る、従来型の式に変更になり、新たな気持ちで式に臨むとともに、祝辞の時には、いつもより少し緊張しました。

学校行事は、校長先生をはじめとする先生方と、生徒が話し合っていると思いますので、できるだけ子どもたちの心に残る行事が行われることを希望します。

＜小山第二小学校卒業式に出席＞

3月19日（火）に行われた、小山第二小学校の卒業式に出席しました。今年の卒業生は39名で、1クラスです。現在の小山二小は2年生が2クラスとなっている以外の学年は、全て1クラスであり、クラス替えもできない状況です。6年間を同じクラスメイトと過ごすことの良さがある一方では、多くの仲間に出会うことのできないという問題もあると思います。

市内には、さらに児童数が少なく、1クラスが数名という小学校もあり、本来であれば複式学級となるところですが、市が予算を計上して教師を配置し、複式学級を回避しています。このような状況を解消するために、市は学区の再編や統廃合を含めた学校適正配置等検討事業を本格的に実施していく考えです。小中学校は地域の活動拠点であるとともに、そこで学ぶ子どもたちのためのものであることを真剣に考えていかなければならないと思います。

【市政相談】

＜道路反射ポールの設置＞

西黒田地内の市道において、拡幅整備を行ったが、街灯がなく、カーブ付近が見づらく危険であるとの要望を受け、道路脇に反射用ポールを設置してもらいました。

設置後に、実際に通行してみましたが、ポールによって道路境界がしっかりと確認でき、安全に通行できるようになりました。

早急に対応していただいた担当職員の皆さんに感謝申し上げます。



＜カーブミラーの設置＞

西城南6丁目交差点（城南高校南側、ハンディクリニック付近）において、マルエツ方面より交差点に進入した場合、右側方向が見づらく、危険であるとの要望をいただき、市生活安心課に依頼して、カーブミラーを設置してもらいました。

市内には、このような交差点が多く存在し、多くの交通事故が発生しています。このような危険な交差点がありましたら、お知らせください。